据置台　工事説明書

⚠警告　正しく安全にご使用いただくため、この工事説明書をよく読んでから指定された工事を行う

機器を設置する場合、15kg 以上 60kg 未満の機器の 1 階設置では、有効打ち込み長さ（木下地）12mm 以上、2 階以上では有効打ち込み長さ（木下地）15mm 以上に木ネジ固定が必要です。
60kg を超える機器の場合、1 階設置では有効打ち込み長さ（木下地）12mm 以上、2 階以上では有効打ち込み長さ（木下地）25mm 以上に木ネジ固定し、さらに M8x35 以上のアンカーボルトが必要です。（平成 25 年 4 月の建築基準法改正に準拠）

■ 付属部品の確認

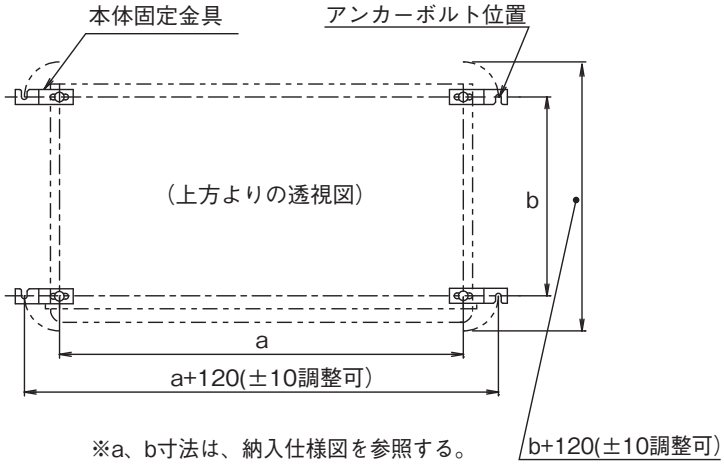
取り付ける前に必ず確認して下さい。

品番	品　名	個数	品番	品　名	個数	品番	品　名	個数
①	転倒防止板上	1	⑤	トラス小ネジ	2	⑨	絶縁ブッシュ	2
②	転倒防止板下	1	⑥	小ネジ	4	⑩	フィッシャープラグ	2
③	本体固定金具	4	⑦	トラスタッピンネジ	2			
④	化粧ネジ	2	⑧	木ネジ	2			

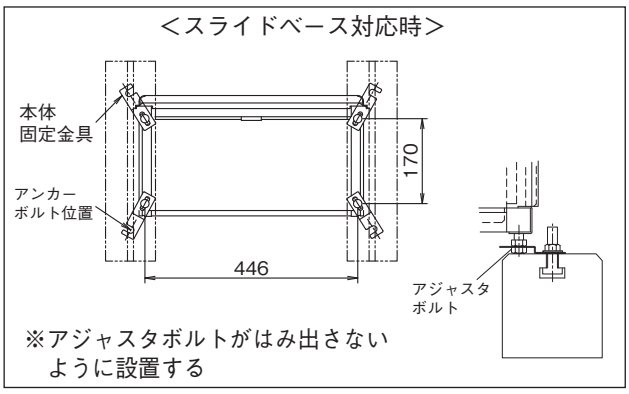
■ 据置台設置位置

●本体固定金具を使用する場合

（単位：mm）



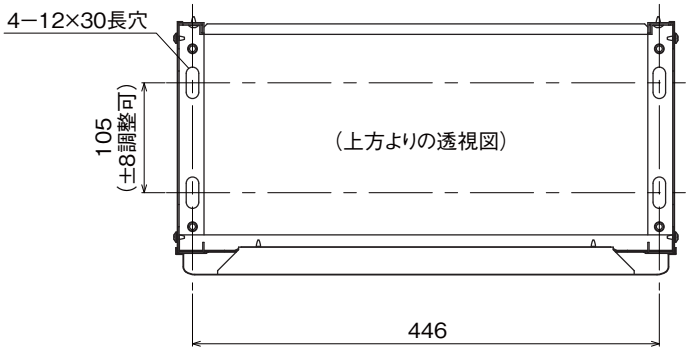
※a、b寸法は、納入仕様図を参照する。



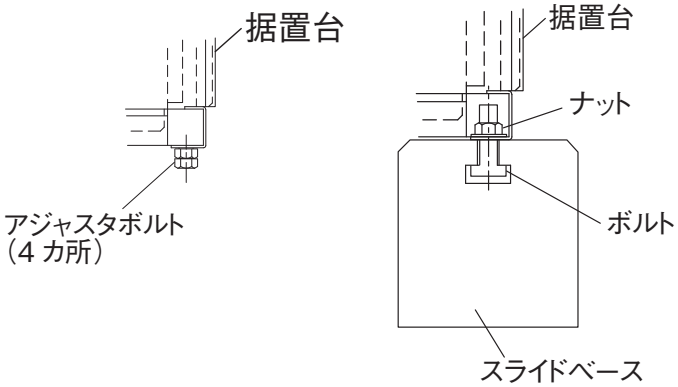
※アジャスタボルトがはみ出さないように設置する

●本体固定金具を使用せずスライドベースに取り付ける場合

（単位：mm）



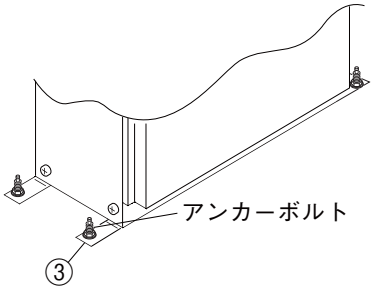
〔固定部寸法図〕



・据置台に取り付いているアジャスタボルト（4カ所）を取り外し、据置台の12×30長穴部をスライドベースのボルト・ナットで固定する。

■ アンカーボルト取り付け方法（例）

・③を据置台に取り付け、アンカーボルトで据置台を固定する。



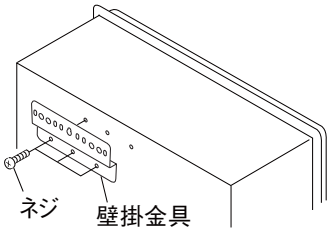
D55

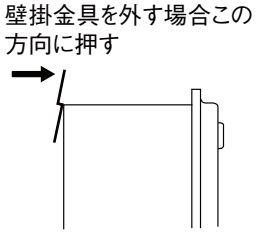
SAQ8974 ⑬

SAQ8974　C

■ 取り付け方法

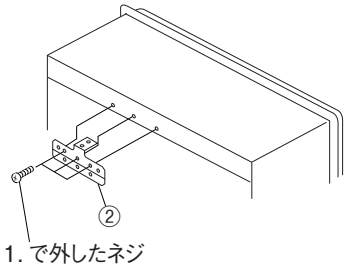
1. 機器に取り付いている壁掛金具を外す。
   注：ネジ３本は②を取り付ける際使用するので、
   　　なくさないようにして下さい。



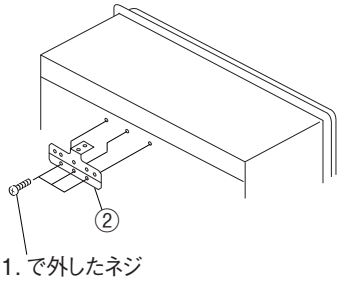


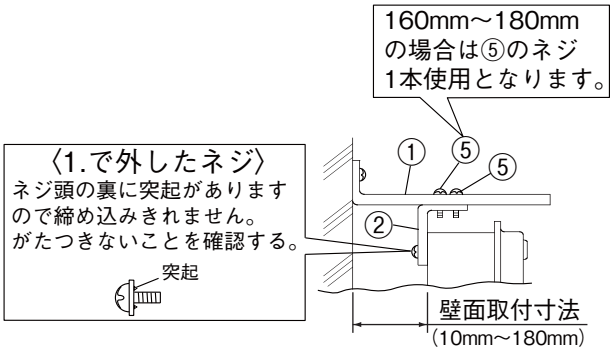
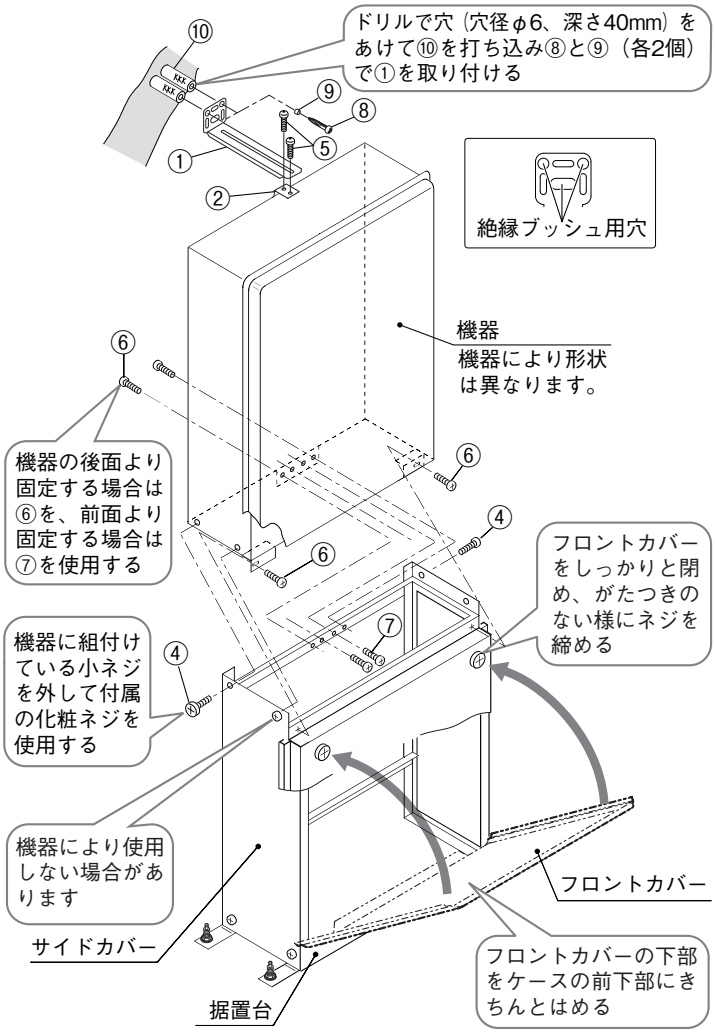
2. ②を 1. で外したネジ３本で取り付ける。

②の上側のネジ穴を
使用する製品の場合



②の下側のネジ穴を
使用する製品の場合





3. 据置台のフロントカバーとサイドカバーを外す。
   ※ サイドカバー は外さなくても取り付けできますが、
   　取り外したほうが施工がしやすくなります。
4. 機器両サイド下側のネジ（２本）を外す。
5. 機器を据置台に載せ、④（２本）と⑥（４本）または、
   ⑥（２本前面）と⑦（２本）で固定する。
   ※ オーバーフロー接続口、ふろ接続口に注意して取
   　り付ける。
6. ①を⑤で②に仮止めし、壁面のネジ穴位置にマークを
   入れ、①を取り外す。
7. 壁面のネジ穴位置にドリルで穴（穴径φ６深さ
   40mm）をあけて⑩を打ち込み⑧と⑨（各２個）で①
   を取り付ける。
   ※ 取り付けたネジから建物内に水が入らないように
   　防水処理をする。
8. ①と②を⑤（２本）で固定する。
9. 据置台のフロントカバー、サイドカバー（取り外した
   場合）を取り付ける。